



# 広報はばたき

第34号

新発田青少年健全育成市民会議

## 市民大会

－わたしの主張－  
新発田大会

7月26日(土)生涯学習センターにて、約300人の市民参加のもと開催されました。

### 功労者表彰

長年、青少年健全育成に尽力し、市民会議の発展のために功績があった2名が表彰を受けられました。

#### 大森 睦夫 様 「新発田市スポーツ少年団」

16年の長きにわたり新発田市スポーツ少年団の本部長として青少年のスポーツ振興に尽力された。また、市民会議の運営委員、常任理事として、卓越した見識と豊富な経験を生かし多大な貢献をされた。

#### 受賞者



大森 睦夫 様



松嶋 保 様

#### 松嶋 保 様 「新発田市健民少年団」

新発田市健民少年団の指導者として、団員の指導と団の運営に努めてこられた。この間、管区長として地域隊及び管区の活動に大きく貢献された。また、地域における青少年育成活動にも熱心に関わり尽力されている。

### 活動紹介



市民会議 高橋副会長から、活動目的、運営組織及び構成団体、昨年度の活動内容を紹介しました。また、今年度のスローガン「笑顔の`わ`みんなで」に込められた意味を説明し、今後の活動の指針としていくことを報告しました。

### アトラクション

猿橋小学校  
安兵衛太鼓部



部創設30年の伝統を受け継ぎ披露した「豊年太鼓」「猿小太鼓」「安兵衛太鼓」の3曲は、しばたっ子らしい、力強く、魂のこもった素晴らしい演奏でした。

# しの主張

## 田市大会

(土) 生涯学習センター

市内 10 中学校の代表生徒が「今」感じる思いを自分の言葉で発表しました。その発表要旨を掲載します。

(掲載は大会発表順になります。)

### 私と家族

豊浦中学校3年 相場 凜

小さいころに母が亡くなり、母がいない寂しさをずっと表にださないようにしてきた。しかし、兄が祖父に寂しい気持ちを泣きながら訴えていたのを聞いて、私は思い切つて祖父母に今の自分の気持ちを伝え、祖父母がどんな思いで私たちを育ててきたのかを聞いた。今までは、お互いに遠慮していたけれど、初めて祖父母の愛情を感じ、家族として心から通い合つたと思う。

とても小さく、すごく大きな

「幸せ」

本丸中学校2年 伊藤 明日香

福島からきたクラスメイトの一言で大切な人に「会える」幸せを感じた。どんなに好きでもどんなに苦手な人でも、今会えているということとはとても幸せなことだと思う。いつか会えなくなった日がきたとしても、後悔しないように、今感じることでできる「会える」という幸せを大切にしていきたい。

### 笑いの力

七葉中学校3年 宮澤 竜大

新入生歓迎会の卓球部の企画「あたりまえ」卓球で会場の人達が笑顔になり、自分のイメージも変わり、「笑いの力」に気づかされた。人を嫌な気持ちにさせるマイナスの笑いではなく、自分も周りも明るい笑顔になる笑いを創れば日々の生活が潤うと思う。たくさんさんの人の笑顔のために、これからも笑いの力を信じて、自分から人を明るくする工夫をしていきたい。



10 中学校の代表生徒と審査員のみなさま

### 人としての義務、未来への責任

加治川中学校3年 伊皆 晴香

小さい頃はよく遊んでいた川。その川は年々汚くなり、魚もいない川になってしまった。そんな川を見て嘆いているだけでは、なにも変わらない。自分にできることを見つけ、積極的に川をよくしていこうと行動する事が大切だ。自然を汚すのは人間。でも、それを守るのも人間だと思う。だから、自然を守るのは人としての義務なのではないだろうか。

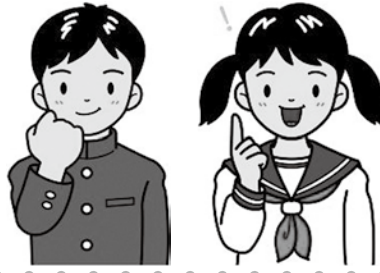
「幸せ」と「温かさ」を感じる

佐々木中学校3年 姫路 竜

ささいな事が原因で、母親と口げんかをしてしまった。

しかし、父のある一言で、家族からの言葉や行動一つ一つに「幸せ」や「温かさ」を感じられるようになった。

世界には、貧困や紛争により生活がうまく送れない人々が多くいる。父の言葉を胸に「幸せ」や「温かさ」を多くの人と分け合っていくことで、いつかその人々も救えるのではないか。



## 三市北蒲原地区大会結果 8月20日(水) 聖籠町文化会館 優秀賞

第一中学校3年 鈴木 啓予さん  
佐々木中学校3年 姫路 竜さん

### 心で伝える

第一中学校3年 鈴木 啓予

幼い頃から習っているダンスの先生、昨年の職場体験先の店長さんのお二人から、他者とかかわる際の心のもち方の大切さを教わり、私の心に光が差した。

最近メールやラインで自分の想いで伝えようとする人が多い。しかし、それだけでは本当の想いは伝わらない。相手を思いやる謙虚な心をもって他者と真剣に向き合い、互いを高め合い、成長させることのできる人に私はなりたい。

### うるさい母といらつく私

東中学校3年 本間 かれん

「うるさいな。」私が母に対して毎日必ず一回は思うことである。私の母は口うるさい。どうしてだろう。そう考えた時、私を心配しているからだと気づいた。中学生になると私と同じように親のちよつとした一言に、いらついてしまう人も多いのではないだろうか。けれども、その一言には親の優しさや愛がつまっていることを忘れてはいけない。

### 次こそ

猿橋中学校3年 川崎 佑太

僕はバスケット部に所属している。新チーム、秋の大会では県大会出場を果たせず、悔しい思いをした。そんな時、顧問の先生から「気持ちで負けない」ことを教わり、自分のプレーが積極的になっていった。地区大会は秋のリベンジだ。しかし7点差で惜敗。ただ、気持ちでは負けなかった。故宮川先生から教わった「気持ちで負けない」を胸に、高校でもバスケットを続ける。

### 僕は夢の冒険家

紫雲寺中学校3年 丸山 睦央

僕はまだ、将来の職業や夢が決まっていない。やりたいことを見つけているのはどうすればいいのだろうか。僕がそう考えるきっかけになったのは、父の「学べば学ぶほど世界は広がるんだ」という言葉だ。僕たち子供は夢を探す冒険家だ。この先、大きな困難が待っていると思う。だが、恐れず勇気をもっていきたい。「そう、僕は、君は、夢の冒険家！」

### 朝ご飯の大切さ

川東中学校3年 阿部 美紗希

朝ご飯を食べないで学校に来る生徒がいるが、朝ご飯が大切な理由を四つ紹介する。一、エネルギーになる。二、肥満防止になる。三、胃腸を目覚めさせる。四、脳に良い。全国学力診断検査や体力テストでも、朝ご飯を毎日食べている人の方が良い。私の家も母が毎朝、体調に気遣って作ってくれている。毎朝、朝ご飯をしっかり食べて、元気にすごそう。

### わたしの主張——新発田市大会—— 講評

(審査委員長) 加治川中学校長 長谷川 覚

発表していただいた十名の皆さんの主張は、普段の生活のなげない言動を捉えて見つめ直し、自分の体験などと照らし合わせて深く考え論じられており、どの主張もすばらしいものでした。差があるとすれば、評価の観点にある「個人の体験にとどまらず、一般性や社会性があるか」「論旨が一貫し、構成がしっかりとしているか」のわずかな差だったと思います。

審査委員一同が特に評価していたことは、一段と表現力が上達してきたことです。ぜひ、その表現方法に磨きをかけ、市全体がレベルアップしていくことを願っています。

# 青少年健全育成 「市民一斉パトロール」のお知らせ



明日を担う青少年の健全育成のために大勢のみなさまのご協力をお願いします

- ・と き 11月3日(月・祝) 午前9時30分～正午
- ・出 発 式 午前9時30分～10時 新発田駅前公園(雨天決行)
- ・パトロール等 午前10時30分～正午 各中学校区ごと  
(パトロール等は、各中学校区ごとになります)

※詳しくは新発田市青少年健全育成市民会議事務局、またはお住まいの地区 育成協議会へ

## ～青少年を取り巻く社会環境 の実態調査報告～

毎年7月に、「青少年の非行・被害防止全国強調月間」の取組の一環で行っているものです。

今年度もPTA役員・町内会役員・市民会議役員・補導員など、青少年育成関係者述べ159人が各地区ごとに市内を巡回調査しました。



調査の様子  
(紫雲寺地区青少年健全育成協議会のみなさん)

### (1) 自動販売機設置台数(隔年調査)

	22年度	24年度	26年度
酒 類	34	31	25
タバコ	213	200	172

自動販売機の数は、酒類・タバコともに年々減少傾向である。タバコの販売機については販売時間制限及び識別装置を設けているものがほとんどである。酒類の販売機については、100%販売時間制限を設けているものの識別装置のないものが9割近いため、未成年者が日中酒類を買うことが容易な状況である。

### (2) コンビニでの酒類・タバコ販売状況

	23年度	24年度	25年度	26年度
店 舗 数	50	51	51	54
酒類販売あり	49	51	51	54
タバコ販売あり	48	49	50	53

コンビニの店舗数は、増加傾向であり、ほとんどの店舗で酒類、タバコが販売されている。

### (3) 有害図書の販売状況

		23年度	24年度	25年度	26年度
書店	店 舗 数	14	12	12	11
	有害図書あり	9	11	11	10
	未区分陳列	2	2	2	2
コンビニ	店 舗 数	50	51	51	54
	有害図書あり	44	48	49	52
	未区分陳列	6	2	2	5
その他 (カラオケボックス等)	店 舗 数	調査なし	3	調査なし	3
	有害図書あり	調査なし	1	調査なし	1
	未区分陳列	調査なし	1	調査なし	1

書店、コンビニにおける有害図書の取り扱い率は90%を超えている。有害図書類取扱店のうち、未区分陳列店舗は10.7%である。

### (4) その他(有害図書類等自動販売機、カラオケボックス)

	23年度	24年度	25年度	26年度
有害図書類等自動販売機	11	7	2	2
カラオケボックス	4	4	4	4

## あとがき

「記録的な」とか「これまで経験したことのない」という言葉を付けて、強く防災を呼びかける気象情報が増え、増えてきていると感じます。

特にこの夏は、各地を豪雨が襲い、多大な被害をもたらしました。私たちも余所事と思っではいられません。

子どもたちは学校で、いろいろな想定で避難訓練を行っています。さて、私たち大人はどうでしょうか。「今まで大丈夫だったから安心」では済まされることが起こらないとも限りません。

「備えあれば憂いなし」と言います。自然災害だけでなく、身の周りには様々な誘惑や危険があります。それにも、大人も子どもも要注意です。

(編集委員 前田 清)

発行 新発田青少年健全育成市民会議  
事務局 新発田市青少年健全育成センター  
住所 新発田市緑町二丁目六番三十六号  
電話 (〇二五四) 二六一〇八九七

### 編集委員

佐藤 靖雄 前田 清  
猿子 洋司 渡辺 富子  
金田 緑 荒川真里子